

# TOKYO COLLEGE

共に考える。未来のかたち Shaping a Shared Future Together

講演会

## プルースト再読 2022年

プルーストという作家は、今もなお、その輝きを失っていません。2022年はマルセル・プルーストの没後100周年であり、多くの出版、展覧会が行われ、歓呼と称賛が送られています。元日に刊行されたイタリアの雑誌 *La Repubblica* では、プルーストが「マン・オブ・ザ・イヤー」に選出されました。この記念すべき2022年は、小説『失われた時を求めて』の偉大さを再評価し、プルースト生誕100周年の1971年の状況と比較する特別な機会です。

2022.6.23 (木)

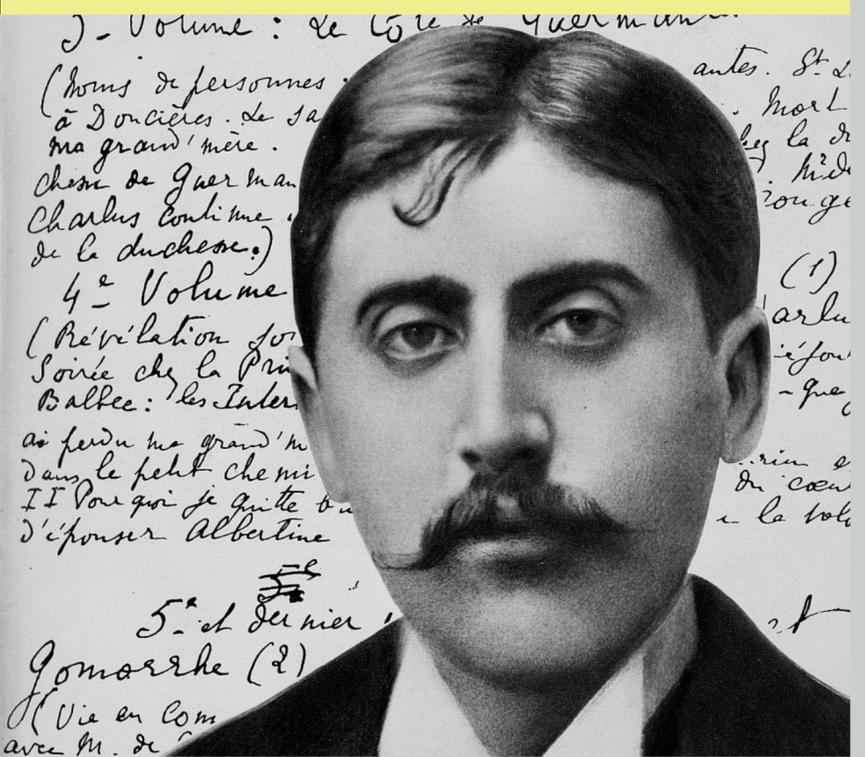
16:00-17:30 (15:30 開場)

講演者

**Antoine Compagnon**

コレージュ・ド・フランス名誉教授

アカデミー・フランセーズ会員、日本学士院名誉会員、コロンビア大学(ニューヨーク)教授。モンテーニュ、パスカル、ボードレール、プルースト、コレット、文学理論、批評史に関する著書が多数ある。2022年には *Proust du côté juif*、プルーストの *Essais* の新版(プレイヤード叢書収録)が刊行された。



Le Point : revue artistique et littéraire, janvier 1936. Source gallica.bnf.fr / BnF

会場開催

会場

東京大学・鉄門記念講堂(医学部教育研究棟)

言語

英語(日本語同時通訳)

お問合せ

[tokyo.college.event@tc.u-tokyo.ac.jp](mailto:tokyo.college.event@tc.u-tokyo.ac.jp)

100名(先着順)

要事前登録



事前登録は  
こちらから

